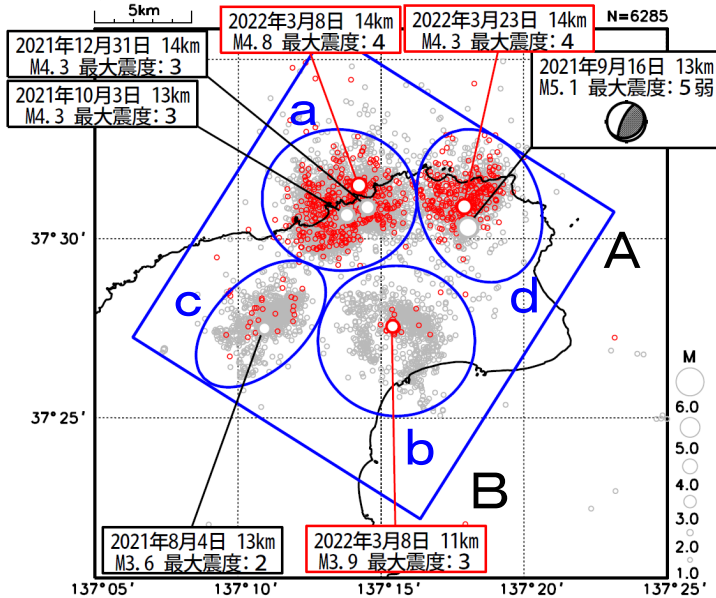
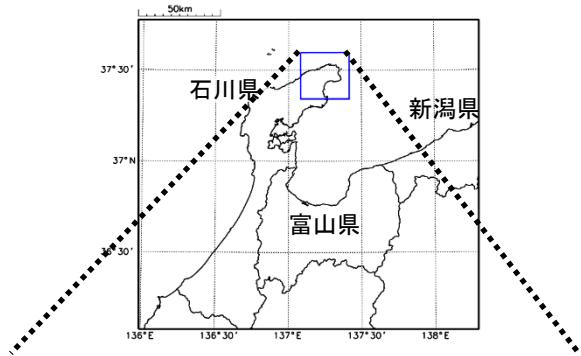


石川県能登地方の地震活動

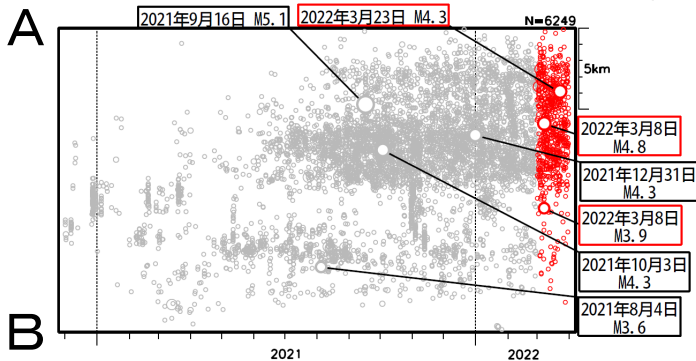
震央分布図

(2020年12月1日～2022年3月31日、
深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)

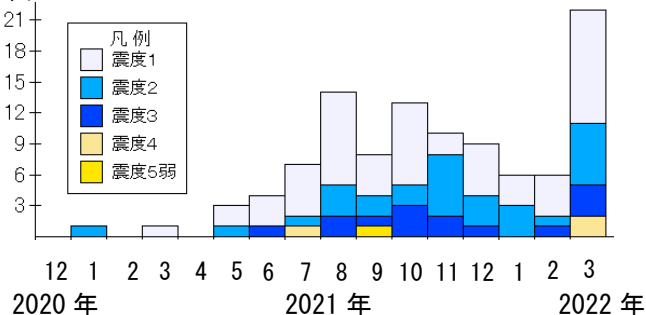
黒色の吹き出しは領域a、c、d内で最大規模の地震
赤色の吹き出しは矩形内で2022年3月中の $M4.0$ 以上の地震
及び領域b内で最大規模の地震
2022年3月の地震を赤色で表示



上図矩形内の時空間分布図 (A-B投影)
吹き出しは上図と同様



矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2022年3月31日)



石川県能登地方 (拡大図の矩形内) では、2018年頃から地震回数が増加傾向となり、2020年12月から地震活動が活発になった。2022年3月中もその傾向は継続している。2022年3月中の最大規模の地震は、8日に能登半島沖^(注)で発生した $M4.8$ の地震 (最大震度4) である。また、23日には $M4.3$ (最大震度4) の地震が発生した。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2021年9月16日に発生した $M5.1$ の地震 (最大震度5弱) である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後や2022年1月頃、3月頃に一時活発になった。領域bに続き活発化した領域cの活動も鈍化傾向であるが、2021年12月はやや活発になった。一方、遅れて活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は以下の表のとおり。

(注) 情報発表に用いた震央地名は[石川県能登地方]である。

期間別・震度別の地震発生回数表

期間	震度					計
	1	2	3	4	5弱	
2020年12月1日 ～2022年2月28日	46	23	11	1	1	82
2022年3月1日～31日	11	6	3	2	0	22
計	57	29	14	3	1	104

左図矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2022年3月31日)

